

令和4年3月31日

各位

都農町
一般財団法人つの未来まちづくり推進機構
国立大学法人宮崎大学
宮崎トヨタグループ

超小型電気モビリティ『C+pod』を活用した 持続可能な地域づくり連携プロジェクトの始動について

この度都農町（町長：河野 正和）及び一般財団法人つの未来まちづくり推進機構（宮崎県都農町、代表理事：水永 正憲 以下つの未来財団という）、宮崎トヨタグループ（宮崎県宮崎市、宮崎トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長：佐土嶋 恒夫）、国立大学法人宮崎大学（学長：鮫島 浩）の4者が共同で「超小型モビリティ『C+pod』^{※1}を活用した持続可能な地域づくり連携プロジェクト」を始動いたします。

本プロジェクトはトヨタ自動車株式会社が開発した超小型電気モビリティ「C+pod」を活用して、都農町が取り組むゼロカーボンタウン^{※2}をはじめとする持続可能な地域づくりに産学官が連携し推進するものです。

具体的な取組みとして、都農町国民健康保険病院を拠点に、宮崎大学がつの未来財団より寄附を受け運営する医学部寄附講座^{※3}の教職員や看護師（都農町職員）が訪問診療・看護時に乗車。「C+pod」の小回りの良さや外部給電機能等の特性を活かして、道幅の狭いご自宅への訪問、緊急時の安心・安全な診療・看護が提供できる体制の実証に取り組むとともに活用実績を町民に示すことで、ゼロカーボンの周知を図ります。

なお、その他活用方法については都度協議の上実施予定です。

つきましては、下記の通り納車式を開催いたしますのでお知らせいたします。

記

日 時	令和4年4月7日（木）14:30~15:00 雨天決行
場 所	都農町国民健康保険病院 正面玄関（宮崎県児湯郡都農町川北 5202） Google マップ： https://goo.gl/maps/ntKEsemhJXaTB17J9
次 第 ※予定	1. 開会 2. 挨拶 3. 車両紹介 4. 乗車・出発

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、プログラムが変更になる場合がございます

（次ページにつづく）

※1 【超小型 EV 「C+pod」】

環境に優しい2人乗りタイプのEVとして誕生。

日常生活における近距離移動に加え、定期的な訪問巡回といった法人利用や、都市・山間部などそれぞれの地域に即した安心・自由かつ環境に良い移動手段を目指す。停電・災害時などの緊急時に役立つ、最大1,500W

(AC100V) の外部給電機能を標準装備。



<https://global.toyota/jp/newsroom/toyota/34464222.html>

※2 【都農町ゼロカーボンタウン宣言】

令和3年9月13日、次の7つの施策を柱として2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを宣言

- ・再生可能エネルギーによる電力の地産地消のしくみづくり
- ・貨物輸送のクリーンエネルギー化と歩行者中心のまちづくり
- ・農業における温室効果ガス排出量を削減する取組み
- ・エコバックやマイボトルの使用を促進し、プラスチックごみを削減する取組み
- ・ごみの減量・分別を徹底する取組み
- ・森林を守り、公園・まちなみ・家庭の緑化を促進する取組み
- ・サーキュラー・エコノミーのしくみづくり

<https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=613e831189bc2974a885b7c5>

※3 【都農町寄附講座について】

令和2年4月よりつの未来財団より寄附を受け、都農町を活動領域として、学生教育を通じて都農町が抱える地域課題の解決支援を行う

●医学部寄附講座「地域包括ケア・総合診療医学講座」

医療を核として保健・介護・福祉、そしてまちづくりが有機的に連携した地域包括ケアの仕組みを構築するとともに、都農町を拠点として総合診療医の育成を行う。

●地域資源創成学部寄附講座「地域経営学講座」

産業振興・地域振興による地域経営を展開し、外貨の獲得や地域経済循環による豊かさの実現に取り組み、あわせて地域で活躍する人材の育成を行う

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/newsrelease/topics-info/post-483.html>

以上

【本件についてのお問い合わせ】

都農町総務課 河野千恵子 TEL：0983-25-5710

一般財団法人つの未来まちづくり推進機構 黒木聖保 TEL：0983-32-1270

国立大学法人宮崎大学産学・地域連携センター 河野里菜 TEL：0985-58-7868

宮崎トヨタ自動車株式会社総合企画室 藤崎雄介 TEL：0985-39-2211